

小坂猶一 ゆきかず エスペラント運動家。明治二十一年六月二十八日東京生れ、昭和四十四年八月一日歿（七八八一—一九六九）。筆名KENJI OSAKA。大正五年東京帝國大學工科大学機械科卒。鐵道院に入り、東京鐵道局工作部長。のち日本車輛製造取締役、神奈川大學教授等歴任。この間 わが エスペラントを學び、大正八年日本エスペラント學會を創設、會長も務めた。

譯著書に『PEPELOJ EL LA ORIENTO』（和漢古典繙譯『白珠集』）（大正十年一月）二十日日本エスペラント社「日本エスペラント叢書」）、『（エスペラント語譯）註イソツポ物語』（大正十年五月）二十五日日本エスペラント社「エスペラント研究叢書」）、『模範エスペラント獨習』（秋田雨雀共著、大正十二年五月十日、再刊・昭和十年六月十日）日叢文閣）、『FABLOJ DE EZOPO』（エスペラント譯イソツポ物語）（昭和十年一月）二十日日本エスペラント學會）、『小坂千尋小傳』（再刻・昭和十六年十一月）二十日愛知・私家版）、『エスペラント訳万葉集—五百五音抄』（昭和二十二年十月十五日小坂先生古稀祝賀記念行事委員）云、日本エスペラント学会）等。